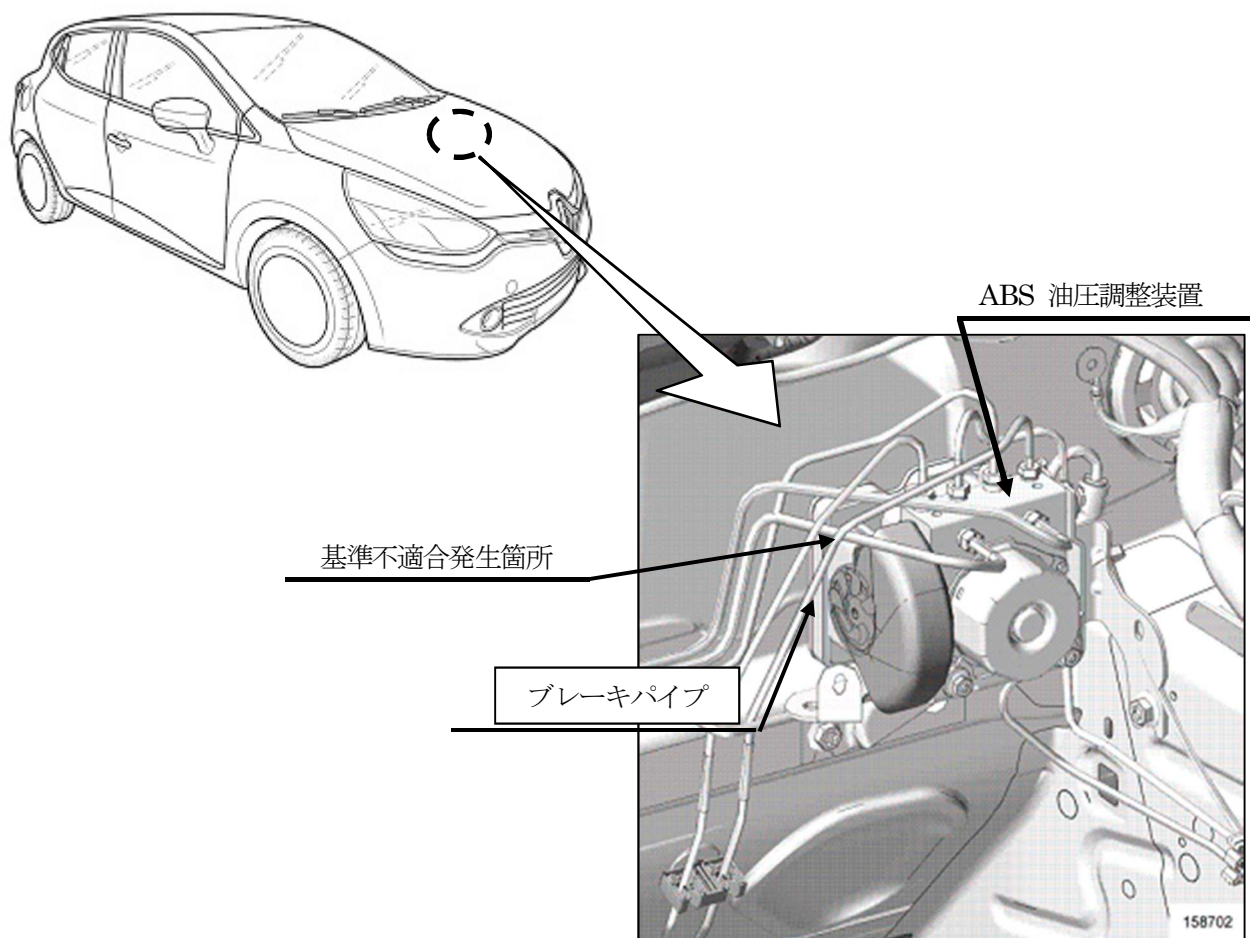


## 改善箇所説明図



注： 図中の  は点検の結果により修正する箇所を示す。

制動装置のブレーキパイプにおいて、ABS油圧調整装置への取付作業が不適切なため、ブレーキパイプ同士の間隔が狭いものがある。そのため、エンジンの振動等でブレーキパイプ同士が接触して損傷し、ブレーキフルードが漏れ、最悪の場合、制動力が低下するおそれがある。

### 改善措置の内容

全車両、ブレーキパイプを確認し、間隔が狭いものは調整する。

パイプ同士が接触した痕が見受けられた場合は、ブレーキパイプを新品に交換する。

### 識別

リコール外 2400 ステッカーを運転席側 B ピラーのドアロックストライカー付近に貼り付ける。